平成 24 年２月 16 日

各 位

会 社 名　　株式会社フォンツ･ホールディングス
代表者名　　代表取締役社長　小野間　史敏
（JASDAQ コード：3350）
問合せ先　　IR/広報担当　　丹藤　昌彦
（050－5808－5551）

証券コード 3350 JASDAQ

FONTZ HOLDINGS

株式会社フォンツ･ホールディングス

## “アースドレーン工法協会”主催のセミナー開催に関するお知らせ

当社連結子会社であります、株式会社フォンツ・コアファンクション「以下、コアファンクションという。」代表取締役社長の大田原博亮氏が理事をしております、アースドレーン工法協会（協会長：機動建設工業株式会社取締役　西田広治）が主催するセミナーの開催についてお知らせいたします。

平成24年3月11日、東日本大震災から１年を迎えます。死者・行方不明者合わせて3万人という大災害の影響は、未だに重く被災地にのしかかっています。

その一方で被災者の方々は復興にむけて懸命の努力を続けておられます。今年は「復興元年」であり、3.11は大震災の記憶を風化させず、防災と復興への誓いを新たにする日と考えていきたいと思います。

このような状況下、当社は平成24年２月14日付けで開示いたしました**「当社連結子会社の株式会社フォンツ・コアファンクションの“液状化対策”の実証実験開始に関するお知らせ」**にも記載しておりますとおり、コアファンクションは、経済産業省が推進する**“震災復興技術イノベーション創出実証研究事業”**の採択を受け、アースドレーン工法を用いた液状化地域の住宅等を守るため、液状化被害にあった地域や液状化の危険の高い地域を中心にセミナーの開催を行っております。

既にアースドレーン工法を用いた施工事例セミナーは、千葉県浦安市、香取市、習志野市、旭市、茨城県潮来市において開催しており、お客様の要望等により追加開催させて頂くこととなりました。

セミナーの内容は、茨城県営・日の出住宅（60棟）でも施行した液状化防止工法「アースドレーン工法」について、液状化が起きる理由、アースドレーンによる液状化防止の仕組み、住宅の傾斜補修を含めた実際の施工事例等の説明を行い、希望される方はセミナー後に実際に施行現場までお連れし、現場にて説明を致します。

アースドレーン工法は、東日本大震災でも、宮城県で施工された構造物が液状化を防いだ実績を持っており、今非常に注目されている液状化防止工法です。

今後も液状化被害にあった地域を中心にセミナーの開催を予定しており、詳細は下記のとおりであります。

東日本大震災により被災された皆さまに、心よりお見舞い申しあげます。

被災された皆さまの一日も早い復興をお祈り申し上げます。

**今後の予定**

**・アースドレーン施工事例セミナー兼現場見学会**

**・場所　　：富士屋ホテル別館開花亭（千葉県香取市扇島１２２３）**

**・開催日時：平成24年２月18日（土）　13:00～16:30**

**・浦安市民震災復興相談会**

**アースドレーン工法協会　理事の大田原 博亮氏が特別講演**

**・場所　　：ショッパーズプラザ新浦安４階 市民サロン６**

**・開催日時：平成24年２月19日（日）　AM　10：00～**

当社グループは、既存事業において構築した企業基盤、過年度実績や経営環境の変化を踏まえ、QOL(Quality of Life/Living)のソリューション&ディストリビューション企業へ変貌させていきたいと考えており、平成 24 年１月 31 日に開示いたしました、新たな**「中期経営計画 QOL2015(Quality of Life/Living at 2015)（2013 年８月期～2015 年８月期)」**を策定し取組んでおります。

株式会社フォンツ・コアファンクション

http://corefunction.co.jp/

以上